

**酢酸 α -トコフェロールの食品健康影響評価に関する
審議結果についての御意見・情報の募集結果について（案）**

1. 実施期間 平成18年7月13日～平成18年8月11日
2. 提出方法 インターネット、ファックス、郵送
3. 提出状況 2通
4. 御意見・情報の概要及びそれに対する添加物専門調査会の回答

	御意見・情報の概要	専門調査会の回答
1	<p>「4 名称等」の項 存在状態等のうち「d体及び光学異性体である l体の等量混合物（ラセミ体）」との記述は化学的に不適切である。</p> <p>（理由）</p> <p>一般に「dl体」と称される酢酸 α-トコフェロール（合成の α-トコフェロールを酢酸エステルとしたもの）は3つの不斉炭素に基づく8種類の立体異性体の混合物（<i>all-rac</i>）である。</p> <p>一方、天然に存在する α-トコフェロールは8種類の立体異性体のうちのひとつ、RRR配置のものであり d体と通称されるが、l体が他のどの異性体を指すかは定義されていない。</p>	<p>酢酸 dl- α-トコフェロールの名称を使用したのは、食品健康影響評価を依頼された厚生労働省からの資料に基づくものです。しかしながら、御指摘のとおり、酢酸 dl- α-トコフェロールには、理論上、8種類の光学異性体が存在します。したがって、科学的に正確を期すため、次のように修正します。</p> <p>なお、頂いた御意見はリスク管理にも関係するため、担当のリスク管理機関である厚生労働省にお伝えいたします。</p> <p>（修正内容）</p> <p>1) 「存在状態等」の項目を削除する。代わりに、（注）を新設する。 『（注）本評価書における「酢酸 dl- α-トコフェロール」とは、化学合成により製造される種々の光学異性体の混合物（<i>all-racemic</i>- α-トコフェロールの酢酸エステル）をいう。』</p> <p>2) その他、適切な表現とするため、原著論文に基づき修正する。</p>